



「知事と語る会」開催

～守ろうふるさと 変えようかごしま～

5月11日、伊藤鹿児島県知事が錦江町に来町し、「知事と語る会」が開催されました。

知事と語る会は、県民や市町村との対話と協働を重視し、知事自ら県内各地に出向いて直接県民の声を聞き、県政に反映させるために行っているもので、今回で17回目になります。

伊藤知事は午後1時30分ごろ「にしきの里」に到着し、館内を見学したあと、町担当者やしきの里出荷者協議会から施設完成までの経緯や運営状況などの説明を受けました。

また、にしきの里のほか、荒茶加工施設や経済連田代肥育牛センターなどの施設を視察しました。



午後7時からは、文化センター二階会議室において、「知事と語る会」が行われ、会場には錦江町及び、南大隅町の町民など、200名を超える方々の参加がありました。

参加者からは、根占・山川航路、路線バス廃止、道路改良などについて質問がされ、知事がそれぞれの質問に回答を行いました。

知事と語る会の質疑応答の内容は、鹿児島県ホームページに掲載される予定です。

■鹿児島県ホームページ

<http://www.pref.kagoshima.jp/>

